

総務厚生常任委員会

平成30年10月23日(火)～25日(木)



愛知県豊田市視察の様子

【愛知県豊田市】

- ・豊田市トータル人事システムについて

【大阪府箕面市】

- ・子どもの貧困対策について

【大阪府堺市】

- ・ダブルケア相談窓口について

豊田市トータル人事システムは、「能力・成果主義の徹底」、「組織マネジメント体制の強化」、「チャレンジ精神の高揚」を基本方針としている。中でも、目標管理を活用した業績重視のこの制度は、組織の目標に沿って個人が目標設定をし、目標の達成度に応じて考課を行う仕組みで、厳しい目標を立て、失敗をおそれずにチャレンジをする職員に高い評価を認めている点や、考課結果を得点化して、昇任や昇格などに反映をしている。

大阪府箕面市では、子どもの貧困対策について、先進的な取組を行っていた。教育と子育てに関する事項は全て教育委員会において管理し、一元化を図っていた。教育委員会に一元化することで学校とも緊密な連携が行えるとのことであった。また、環境因子のある子どもをフォローし続けるデータシステムの構築を行い、子どもが生まれる前から高校卒業までずっと見守り、把握し続け、悪い兆候があれば早期に支援の開始を行っている。

大阪府堺市のダブルケア相談窓口は、現在社会問題になっているダブルケア（子育てと親や親族の介護が同時期に発生する状態）に対応するため、平成28年10月に堺市内7区の基幹型包括支援センターに設置した。ダブルケアの困りごとにワンストップで対応し、堺市で保健師の資格を持つ職員や介護の専門的な知識を有する職員が相談に応じ、必要なサービスや専門機関に結びつける支援を実施しているとのことであった。

兵庫県朝来市の「朝来市歴史文化基本構想による文化財保護の取組について」は、近年少子高齢化と人口減少から地域の活力減退が危惧されていることから、今一度、先人たちによって守り伝えられてきた多くの歴史的文化遺産を総合的に把握し、守り伝えるための具体的な方策、そして将来にわたる方向性について検討するために「朝来市歴史文化基本構想」を策定した。具体的には「史跡竹田城保存活用計画」が実行され、「地域づくり」や「観光経済振興」として、取り組んでいる。

大阪府河内長野市の「上下水道官民連携事業（包括的民間委託）について」は、平成29年度より近年の人口減少・高齢化、加入料金・使用料収入の減少、適正な維持管理、市民サービスの維持の低下、さらには職員配置数の減少や技術者の高齢化など様々な課題を背景とし、課題の解決に向け、官民の利点を活かしながら、維持管理のマネジメントの補完を目的にPPP方式の包括的民間委託を採用した。今後も一層の経営の効率化を進めていくため、「他部局類似業務の共同発注化」や「隣接自治体との業務の広域的な連携」も検討している。

滋賀県守山市の「守山まるごと活性化の取組について」は、「のどかな田園都市」を基本理念に70ある自治会（町内会）への住民加入率が95%であり、昔から住民の自治意識が根付いている素地で「守山まるごと活性化プラン」が計画され、市内を7地区に分け、住民の手による各地域のたからものを活かした魅力的な地域づくりを目指した、地域ならではのプロジェクトを策定した。

市民文教都市常任委員会

平成30年10月16日(火)～18日(木)



滋賀県守山市視察の様子

【兵庫県朝来市】

- ・朝来市歴史文化基本構想による文化財保護の取組について

【大阪府河内長野市】

- ・上下水道官民連携事業（包括的民間委託）について

【滋賀県守山市】

- ・守山まるごと活性化の取組について

常任委員会行政視察報告

総務厚生・市民文教都市の各常任委員会で行政視察を行いました。その視察概要についてお知らせします。